

第6回防災推進国民会議 議事要旨

1. 日時 令和2年12月15日（火） 14:00～14:17
2. 場所 官邸4階大会議室 ※一部出席者はテレビ会議により出席
3. 出席者 別紙1
4. 議事
 - (1)開会
 - (2)主催者挨拶（内閣総理大臣） 別紙2
 - (3)議題
 - ①防災推進国民会議のこれまでの活動について
 - ②防災推進国民会議の今後の活動方針について
 - ③構成団体等の取組について
 - 1) 公益財団法人 日本消防協会
一般財団法人 日本防火・防災協会
 - 2) 全国連合小学校長会
 - (4)閉会
5. 配布資料
 - 資料 1 : 防災推進国民会議 議員名簿
 - 資料 2 : 防災推進国民会議の活動報告
 - 資料 3 : 防災推進国民会議の今後の活動方針（案）
 - 資料 4 : 公益財団法人 日本消防協会
一般財団法人 日本防火・防災協会
 - 資料 5 : 全国連合小学校長会
 - 資料 6 : 令和2年度取組調査（報告）
 - 参考資料 1 : 防災推進国民会議の開催について
 - 参考資料 2 : 防災推進国民会議の運営について
6. 議事概要
 - ①防災推進国民会議のこれまでの活動について
青柳内閣府政策統括官（防災担当）から資料2について報告。
 - ②防災推進国民会議の今後の活動方針について
青柳内閣府政策統括官（防災担当）から資料3について説明があり、案のとおり決定。
 - ③構成団体等の取組について
公益財団法人日本消防協会及び一般財団法人日本防火・防災協会、並びに全国連合小学校長会からそれぞれの取組等について報告。

以上

出席者

◎議長 ○副議長 ※代理出席
(議員の順番は50音順・敬称略)

菅 義偉	内閣総理大臣
小此木 八郎	内閣府特命担当大臣(防災)
和田 義明	内閣府大臣政務官
青木 信之	全国都道府県議会議長会事務総長※
○ 秋本 敏文	公益財団法人日本消防協会会長 一般財団法人日本防火・防災協会会長
阿部 一彦	日本障害フォーラム代表
安藤 俊雄	全国消防長会会長
飯島 昌夫	全国都道府県教育委員会連合会事務局長※
大島 昌彦	日本商工会議所地域振興部課長※
大島 修	公益社団法人日本PTA全国協議会常務理事※
◎ 大塚 義治	日本赤十字社社長
岡田 篤	日本生活協同組合連合会総合マネジメント部※
梶田 隆章	日本学術会議会長
上村 肇	全国高等学校長協会事務局長※
鬼頭 宏	一般社団法人公立大学協会会長
喜名 朝博	全国連合小学校長会会長
小出 秀文	日本私立大学団体連合会事務局長※
坂本 隆	一般社団法人日本雑誌協会専務理事※
櫻井 よう子	全国地域婦人団体連絡協議会会長
杉浦 隆	全国都道府県教育委員会連合会事務局長※
清家 篤	社会福祉法人全国社会福祉協議会会長
武居 丈二	全国町村会事務総長※
立谷 秀清	全国市長会会長
田邊 俊治	全国市町村教育委員会連合会会長

戸渡 速志	一般社団法人国立大学協会常務理事・事務局長※
中川 俊男	公益社団法人日本医師会会長
西野 文章	一般社団法人日本新聞協会専務理事※
野尻 哲雄	全国市議会議長会会長
野並 晃	公益社団法人日本青年会議所副会頭※
樋口 裕司	公益財団法人日本財団チームリーダー※
福井 トシ子	公益社団法人日本看護協会会長
藤井 大樹	公益社団法人経済同友会総務部地方創生 グループグループマネジャー※
古尾谷 光男	全国知事会事務総長※
堀 憲郎	公益社団法人日本歯科医師会会長
堀木 卓也	一般社団法人日本民間放送連盟会常務理事※
前田 晃伸	日本放送協会会長
松尾 文則	全国町村議会議長会会長
三田村 裕	全日本中学校長会会長
森 啓記	日本労働組合総連合会連帯活動局長※
山内 隆司	一般社団法人日本経済団体連合会副会長※
山本 信夫	公益社団法人日本薬剤師会会長
米田 雅子	防災学術連携体代表幹事

菅内閣総理大臣挨拶

第6回防災推進国民会議の開催に当たり、一言御挨拶申し上げます。

今年も7月豪雨災害等で多くの方が被災されました。犠牲者の方々のご冥福をお祈りし、全ての被災者の皆様にお見舞いを申し上げます。

この国民会議は、広く各界各層の皆さんが情報や意見を交換し、横断的に連携して、国民の防災意識の向上を図るために設けられました。

議員の皆様方におかれましては、日頃から各分野で積極的に防災活動に取り組み、国民会議の活動にご尽力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます次第でございます。

今年はコロナ禍の中で、皆様方の普及啓発活動もあり、感染防止を意識した避難訓練等が行われるとともに、災害時には、避難所等における感染症対策によって、被災地での感染拡大を抑えてまいりました。

わが国の防災力を高める上で、皆様方すべての分野での取組は欠かせないものです。頻発化・激甚化する災害に、国民が一丸となって対応していけるように、今後とも、なお一層のご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。